

# 法人認可 六十周年記念誌

一般社団法人 三重県鍼灸マッサージ師会

# 目 次

## 挨拶

(一社) 三重県鍼灸マッサージ師会会長

伊藤 由尋 …………… 2

## 祝 辞

前 厚 生 労 働 大 臣 田 村 憲 久 様 …………… 3

三 重 県 議 会 議 長 永 田 正 巳 様 …………… 4

(公社) 全日本鍼灸マッサージ師会会長 杉 田 久 雄 様 …………… 5

(一社) 三重県鍼灸師会会長 原 昌 子 様 …………… 6

式 典 次 第…………… 7

祝 宴 次 第…………… 8

六十年のあゆみ …………… 9

研修活動の記録…………… 11

表彰受賞者…………… 15

来賓御芳名…………… 16

法人認可六十周年記念実行委員会…………… 16

# 法人化六十周年を迎えて



一般社団法人 三重県鍼灸マッサージ師会  
会長 伊藤 由尋

皆さんと共に法人化六十周年を迎えることができ、誠におめでとうございます。

昭和29年に社団法人が認可され、昨年一般社団法人への移行が認められ、本年度で法人化六十周年を迎えることができ、これも一重に三重県をはじめ関係機関の方々のご指導の賜物と深く感謝申し上げます。

終戦後、間もない昭和22年に、先輩方のご尽力により、県下各地の関係団体が大同団結して本会を設立、幾多の難関を乗り越え法人化を達成。昭和から平成に移る頃には会員数も最多となったが、その後は下り坂。その反面、無免許者による類似行為者が激増し消費生活センターへの被害届も最多とか？ 法治国家日本でありながら、何故、放置され、許されているのでしょうか。

一方、日本では、高齢化の進み方が速く、次々に現れてくる老化現象に悩み、慢性疾患に苦しむ高齢者に、施術を通して少しでもお役にたてるよう、学と術のより深い研鑽を重ね、統合医療の一端を担うことができる力量を身に着け、地域住民の方々の、健康の保持増進のために、少しでもお役にたてるよう、会を挙げて努力することをお誓いしご挨拶と致します。

# 祝 辞



衆議院議員

前厚生労働大臣 田 村 憲 久

一般社団法人三重県鍼灸マッサージ師会法人認可60周年誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

一般社団法人三重県鍼灸マッサージ師会におかれましては、法人認可以来60年の永きにわたり、鍼灸マッサージの発展と技術の向上に取り組まれ、県民の健康の維持および増進に貢献されました。これもひとえに伊藤会長はじめ歴代の会長並びに会員の皆様のご努力の賜物であり、深く敬意を表します。

近年、我が国では高齢化の急速な進展や、生活習慣病の増加などに伴い、国民の健康に対する関心が非常に高まっております。

ますます多様化する生活環境の中、原因が特定できない疾病も増え、最新の現代医学でも解明できない難病も多く発生しております。そのような中、医療サービスへの需要も多様化、高度化し、医療費は年々増加を続けております。

その構成を見ますと、高齢者の医療費の増加はもちろんですが、生活習慣病またその悪化による疾患（糖尿病・脳梗塞・心筋梗塞など）に使われている医療費が多く、医療費抑制策の一番は生活習慣病の改善、病気にならないことにあるといえます。

はり・きゅう・手技療法の我が国での歴史は古く、奈良・平安の時代から国民大衆に親しまれてきました。歴史を紐解いても鍼灸マッサージ師の皆様方は、まさに国民の健康維持のパートナーであります。

病気にならないための予防医学は、日本の社会保障を維持していく上でも最重要課題の一つであります。これからも国民の保健、医療、福祉の増進と公衆衛生の充実の為にご尽力頂きますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、三重県鍼灸マッサージ師会のますますのご発展と会員皆様方のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ、お祝いのご挨拶と致します。

# 祝 辞



三重県議会議員  
議長 永田正巳

酷暑の続いた夏もようやく過ぎ去り、やっと秋の気配を感じられる今日この頃ですが、皆様にはお元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。

貴会は社団法人から一般社団法人への移行が認められ、法人許可後、本年で60年、還暦を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。

又、貴会は、管鍼術の創始者である杉山和一惣検校の遺徳を偲び、後世にその業績をしっかりと伝えるために、昭和44年5月18日、津偕楽公園の一面に「鍼聖杉山惣検校聖徳碑」を建立されましたこと誠に悦ばしい限りです。

杉山検校の意思をしっかりと受け止め、多くの先輩方が築いてこられました、足跡を受け継いで、県民の方々の保健衛生の向上と健康の保持増進のために、全会員一致団結して、業界の発展に邁進していただけますようご期待申し上げますとともに、私自身も他県をリードする先進県となるよう精一杯努力することをお誓いしご挨拶と致します。

# 祝 辞



公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会  
会長 杉田久雄

この度、三重県鍼灸マッサージ師会が法人認可60周年を迎えられたことに心からのお喜びを申し上げます。貴会の前身は、明治30年に四日市に鍼灸按組合が設立され、その後の昭和22年に現在の法人の元になる三重県鍼灸マッサージ師会が創立されました。昭和29年法人認可されて以来、歴代の役員、会員の弛まぬ努力の賜であります。

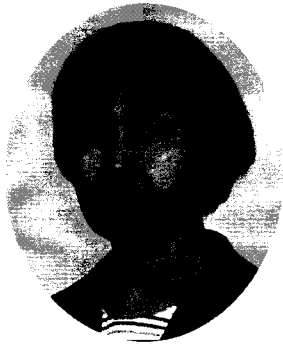
医療保険の中でも療養費としての取扱は、国民のニーズがあることから近年の取扱総額は伸びております。業界を挙げて、療養費の適切な取扱に取り組んできた効果であると考えておりますが、一件当たりの金額は減少しております。また我々あはき師のみでなく医療機関においても厳しい査定が行われており返還請求や5年間の取扱停止も増加しております。業界全体の取扱を増やす為には保険者の信頼を得られるように不適切な申請と誤解されないように充分、心して行かねばなりません。

一方において、巷では無資格者の増加が止まりません。その上、取り締まりは漸く緒についたかどうかと言うところです。一昨年8月2日国民生活センターが「手技による医業類行為による危害」をマスコミ発表し、多くの感心を集めたところであります。昭和35年最高裁判決で、免許のない者が行うことができないのは「人の健康に害を及ぼす虞のある業務行為に限局する」としたことから現に危害が生じているとの報道は力強く感じているところであります。この現状を憂い業界挙げて取り組んでまいります。我々は医療の一翼を担い、県民の健康保持増進と保健衛生の向上に寄与貢献してきたことも事実であるとの自負をもちしております。これを発展するためにも良質の医療を提供するべく学と術を磨き以て資質の向上を目指さなければなりません。

昨今の養成学校の急増を考えると、既得のはり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師といえども関係団体が協調して生涯研修に真剣に取り組む、我々の施術に対する市民からの信頼を勝ち取り職域の拡大を図る必要があります。

貴会の益々の発展を衷心より祈念してお祝いの言葉と致します。

# 祝 辞



一般社団法人 三重県鍼灸師会  
会 長 原 昌 子

法人認可60周年を迎えられ、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

鍼灸按摩導引は中国より伝来し、日本の伝統的な医療として国民の支持を得ていますが、現在の日本の医療制度の中では、微妙な位置にあります。

そのような中で、貴会の歴代の会長や諸先輩方は、鍼・灸・按摩マッサージ指圧の普及や鍼灸マッサージ師の社会的地位の向上のために奮闘してこられましたことに深い敬意を表します。

業界としては互いに多くの課題に取り組んでいますが、最近の明るい話題では、本年4月28日に開催された社会保障審議会介護給付費分科会の資料で医療・介護サービスの提供体制改革後の姿として地域包括ケアシステムの中に『はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師』が明記されました。

これは画期的なことで、今後はこの分野への積極的な参入が期待されます。

また、三重県は日本の鍼灸に欠かせない管鍼法をひろめ、世界初の鍼灸按摩導引の学問所を開いた杉山和一生誕の地であることは全国に知られています。

その功績を称えて顕彰碑を建立され、毎年5月に顕彰事業を実施されていることにあらためて敬意を表します。

本会も2年前に創立50周年を迎え、貴会とはこれまで療養費の取り扱い事業や、三重県鍼灸会館の建設などを協力しながら進めて参りました。

鍼灸においては互いに歴史あるこの地に誇りと自信をもって、ともに歩んでいきたいと考えております。

結びに、一般社団法人三重県鍼灸マッサージ師会のますますのご発展と、会員の皆さまのご健勝、ご活躍を祈念してお祝いの言葉とさせていただきます。

# 式典次第

司 会 稲 葉 幸 子

一、開 式 の 辞 副 会 長 島 谷 宏

一、物故者に黙禱

一、式 辞 会 長 伊 藤 由 尋

一、六十年のあゆみ

一、表 彰 (一社) 三重県鍼灸マッサージ師会会長表彰

一、感謝状贈呈

一、来賓祝辞 三重県議会議長 永 田 正 巳 様  
三重県立盲学校長 西 谷 嘉 修 様

一、来賓紹介

一、祝電披露

一、閉 式 の 辞 副 会 長 清 水 義 弘



# 祝 宴 次 第

司 会 稲 葉 幸 子

一、開会のことば 理 事 助 田 直 樹

一、挨拶 会 長 伊 藤 由 尋

一、テーブルスピーチ (一社) 三重県鍼灸師会  
会 長 原 昌 子 様

一、乾 杯 (社福) 三重県視覚障害者協会  
会 長 内 田 順 朗 様

～ ご 歓 談 ～

一、カラオケ

一、万歳三唱 理 事 西 脇 克 志

一、閉会のことば 理 事 中 川 憲 一

一般社団法人 三重県鍼灸マッサージ師会

## 60年のあゆみ

昭和22年8月～平成25年4月（抜粋）

昭和22年	三重県鍼灸マッサージ師会創立。 初代会長に、栢田多喜雄氏就任。
28年	2代目会長に、山田斎治郎氏就任。
29年	三重県鍼灸マッサージ師会の社団法人認可。
30年	3代目会長に、栢田多喜雄氏再就任。
38年	4代目会長に、松田由雄氏就任。
42年	創立20周年記念式典挙行。
44年	津偕楽公園内に「鍼聖杉山惣検校頌徳碑」建立。
49年	法人認可20周年記念式典挙行。
50年	5代目会長に、森谷三次氏就任。
52年	創立30周年記念式典挙行。
59年	法人認可30周年記念式典挙行。
平成3年	6代目会長に、伊藤由尋氏就任。

- 10年 創立50周年記念式典挙行。
- 13年 伊藤由尋氏、勲五等瑞宝章叙勲。
- 15年 7代目会長に、佐藤章男氏就任。
- 16年 社団法人三重県鍼灸マッサージ師会法人認可  
50周年記念式典挙行
- 17年 8代目会長に勢力慶太郎氏就任。  
本会事務所を盲人センターから三重県鍼灸会館（津市栄町二丁目325番地）に移転。
- 19年 9代目会長に伊藤由尋氏が再就任。  
社団法人三重県鍼灸マッサージ師会創立60周年記念式典挙行。
- 22年 鍼聖杉山総検校生誕400年記念式典挙行。
- 25年 法人制度改正の下、本会は一般社団法人三重県鍼灸マッサージ師会に移行設立。  
代表理事に伊藤由尋氏が就任。

# — 研修活動の記録 —

(平成19年9月～平成26年8月)

## 平成19年

9月23日 予防医学の最前線免疫システムではたらく細胞たち  
(中法) 日本東洋医学系物理療法学会 副学会長 伊藤 由尋 先生

11月15日 循環器疾患における危険回避について病態把握と血圧測定の実際  
(社) 全日本鍼灸学会愛知地方会 常任理事 服部 輝男 先生

## 平成20年

1月20日 スポーツ鍼灸マッサージの理論と実際  
筑波大学大学院人間総合科学研究科 准教授 宮本 俊和 先生

2月14日 私の矯正法 総集編 (社) 三重県鍼灸マッサージ師会 副会長 島谷 宏 先生

8月28日 操体法の実際 (社) 三重県鍼灸マッサージ師会 理事 松岡 文男 先生  
腰痛の現代医学的鑑別と鍼灸治療  
藤田鍼灸大学堂 院長 藤田 充 先生

9月21日 オーリングテストの理論と実際  
鈴鹿医療技術大学講師 オーリングテスト協会認定鍼灸師 丸山 源司 先生

10月16日 公益法人について 三重県前健康福祉部監査室専門官 大北 秀雄 先生

11月13日 私の経絡治療、腹診と擦診 岐阜県鍼灸マッサージ師会 星野 勝 先生

12月7日 24時間養生法  
(中法) 日本東洋医学系物理療法学会 副学会長 伊藤 由尋 先生

## 平成21年

1月18日 ガンの新しい診断と治療について 三重大学ガンセンター長 中瀬 一則 先生

8月20日 ツボの驚異～ツボ刺激(触れる・つまむ・さする)と生体反応  
(中法) 日本東洋医学系物理療法学会 副学会長 伊藤 由尋 先生

9月20日	認知症の理解とそのサポートについて 三重県健康福祉部長寿社会室 古市 尚子 先生、田中 紀子 先生
12月6日	一日一生・一生一日 (社)三重県鍼灸マッサージ師会 会長 伊藤 由尋 先生
平成22年	
1月17日	頭痛・頸部痛に対する鍼灸マッサージ 鈴鹿医療科学大学 鍼灸学部学部長 佐々木和郎 先生
7月18日	変形徒手矯正術の理論と実技（上肢編） 全日本鍼灸マッサージ師会学術局鍼灸医療推進研究会 じゅんぺい鍼灸接骨院 院長 木村喜三郎 先生
7月22日	杉山 検校の生涯 講談師 宝井 琴調 先生
8月19日	経絡テストとストレッチング (社)三重県鍼灸マッサージ師会 会長 伊藤 由尋 先生
9月12日	食と医学を考える 上瀬クリニック 院長 上瀬 秀彦 先生
11月18日	変形徒手矯正術の理論と実技（下肢編） 全日本鍼灸マッサージ師会学術局鍼灸医療推進研究会 じゅんぺい鍼灸接骨院 院長 木村喜三郎 先生
12月12日	元気で長生き・アンチエイジング (社)三重県鍼灸マッサージ師会 会長 伊藤 由尋 先生
平成23年	
1月16日	免疫能と自然治癒力について 三重大学 名誉教授・三重大学 健康増進学研究室室長 田口 寛 先生
8月18日	元気澆刺 アンチエイジング (社)三重県鍼灸マッサージ師会 会長 伊藤 由尋 先生

- 9月25日 スポーツ鍼灸マッサージの理論と実際  
 (公益) 全日本鍼灸マッサージ師会  
 鍼灸医療推進研究会担当スポーツ事業委員 朝日山一男 先生
- 11月17日 変形徒手矯正術の理論と実技 (肩関節・その他)  
 全日本鍼灸マッサージ師会学術局委員・鍼灸医療推進研究会委員  
 じゅんぺい鍼灸接骨院 院長 木村喜三郎 先生
- 12月11日 ゆっくり・ゆったり 元気で長生き  
 (社) 三重県鍼灸マッサージ師会 会長 伊藤 由尋 先生
- 平成24年**
- 1月22日 歴史から語る現代日本の医学と医療  
 三重大学医学博士・伊勢慶友病院東洋医学科医長 服部 孝雄 先生
- 8月16日 スポーツ鍼灸マッサージの理論と実技  
 全日本鍼灸マッサージ師会  
 鍼灸医療推進研究会担当スポーツ事業委員 朝日山一男 先生
- 10月25日 近代薬学から現代の身近な薬まで  
 社団法人三重県薬剤師会医薬分業推進支援センター所長 米川由紀子 先生
- 12月13日 股関節等の徒手矯正術 全日本鍼灸マッサージ師会学術委員  
 じゅんぺい鍼灸接骨院 院長 木村喜三郎 先生
- 平成25年**
- 1月27日 経絡ストレッチングの実技 神奈川衛生学園専門学校 専任講師  
 スポーツ事業委員 朝日山一男 先生
- 2月28日 ゆっくり・ゆったりアンチエイジング  
 (社) 三重県鍼灸マッサージ師会 会長 伊藤 由尋 先生
- 4月18日 今後の医療・福祉を考える  
 鈴鹿亀山地区介護支援専門員連絡協議会 会長 岩崎 清隆 先生

- 8月22日 認知症及びパーキンソン症候群の診断と治療  
山脇胃腸科内科 神経内科医 山脇 崇 先生
- 9月22日 スポーツマッサージの理論と実際  
神奈川衛生学園専門学校 専任講師  
スポーツ事業委員 朝日山一男 先生
- 11月3日 ロコモティブシンドローム  
松阪市民病院医療部長整形外科 科長 中川 重範 先生
- 〃 大神宮と式年遷宮 皇學館大學 教授 歴史学者 岡田 登 先生
- 11月21日 ムチウチ症並びに脊柱管狭窄症について  
奈良県鍼灸マッサージ師会 会長 喜多嶋 毅 先生
- 12月12日 不老長寿をめざして  
(一社)三重県鍼灸マッサージ師会 代表理事 伊藤 由尋 先生
- 平成26年
- 1月26日 痛みを緩和して生き生きライフ  
明治国際医療大学特任教授・医学博士  
大学院鍼灸学研究科長 矢野 忠 先生
- 7月23日 身体の機能的な衰え（老化）を予防し改善する24時間養生法  
(一社)三重県鍼灸マッサージ師会 代表理事 伊藤 由尋 先生
- 8月13日 あなたの健康法は間違っていますか？  
聞いてなるほど筋力づくりと生活改善  
京都大学大学院 人間環境学研究科 教授 森谷 敏夫 先生
- 8月21日 カイロプラクティックの理論と基礎実技  
三重県立盲学校理療科 教諭 西方 繁春 先生



三重県鍼灸マッサージ師会 会長表彰受賞者



勢力 千恵子 (鳥羽地区)

村田 守 (伊勢地区)

浅野 照美 (四日市地区)

水谷 敏美 (桑名地区)

内田 順朗 (津地区)



感謝状



茶谷 登 (津地区)



# 来賓御芳名

三重県議会議長 永田正巳様  
三重県立盲学校長 西谷嘉修様  
一般社団法人三重県鍼灸師会会長 原昌子様

## 法人認可実行委員会

大会長 伊藤由尋  
実行委員長 島谷宏  
実行副委員長 上口長年  
実行委員 青山美枝子  
清水義弘

---

## 法人認可六十周年記念誌

平成26年9月21日

発行 一般社団法人 三重県鍼灸マッサージ師会

〒514-0004 三重県津市栄町2丁目325番地

TEL/FAX : 059-246-7427

E-mail : [sanryu@opal.plala.or.jp](mailto:sanryu@opal.plala.or.jp)

URL : <http://www17.plala.or.jp/miesan/index.html>

印刷 伊藤印刷株式会社

〒514-0027 三重県津市大門32-13

TEL : 059-226-2545 FAX : 059-223-2862

---